

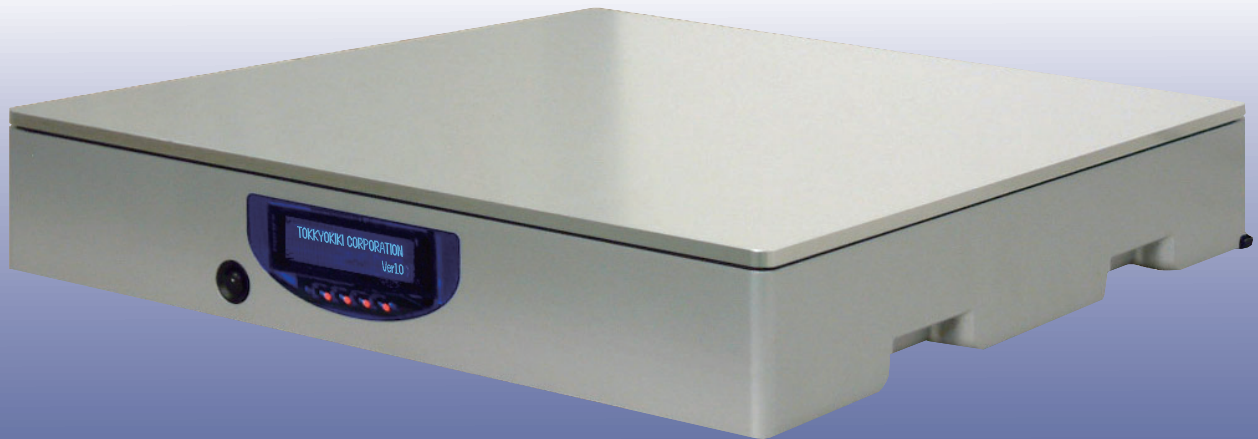


## 卓上型アクティブ除振台

# $\delta$ TA

Delta  
Desktop Vibration Isolator

$\delta$ TA は、1988 年世界で初めて空圧アクティブ除振装置を開発した特許機器の長期にわたる振動制御技術の蓄積を踏襲し、開発されました。コンパクトなボディにもかかわらず低域から高域の周波数まで、クラス最高水準の除振を実現しました。また性能が発揮しづらい高重心な装置や軽量装置でも優れた除振性能が確保出来ます。



### ■ 6自由度アクティブ制御

6 自由度アクティブ制御により鉛直 (Z)、水平 2 方向 (X,Y) 及び、それぞれの回転方向に対し 6 自由度アクティブで制御。

### ■ 無負荷 (0Kg) から周波数全域での除振

搭載装置重量 (均等荷重、0 ~ 100kg) にかかわらず優れた除振効果を発揮。

### ■ 高重心でも安定した除振効果

重心位置に関わらず安定したアクティブ除振効果を発揮。

### ■ オートレベリング機構

起動時に搭載機器の重心位置を感知し、最適な制御バランスを自動調整。

### ■ クリーンルーム対応

発塵のおそれのある部材を排除した構造。

### ■ VFD(蛍光表示管) パネルを標準装備

視野角が広く見やすい蛍光表示管を採用。暗室での使用を考慮し光源の ON,OFF 機能付。

レベルの調整中



ウエイトバランス



振動波形表示

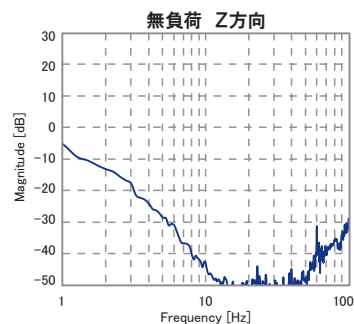
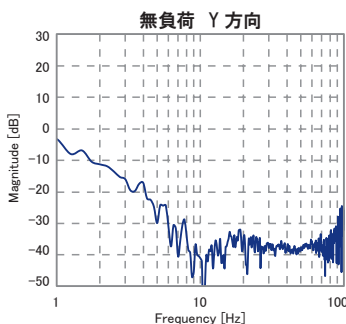
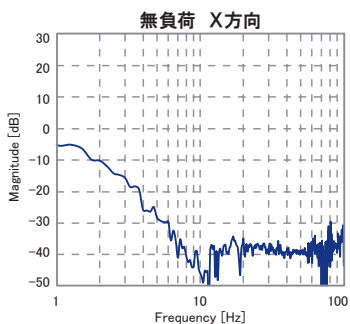


# 卓上型アクティブ除振台 $\delta$ TA-56

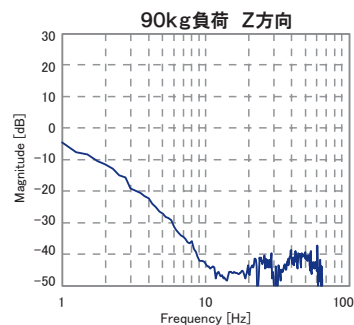
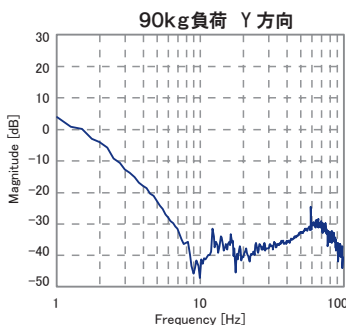
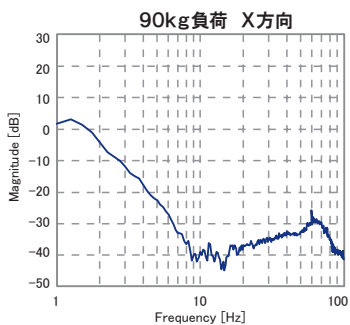
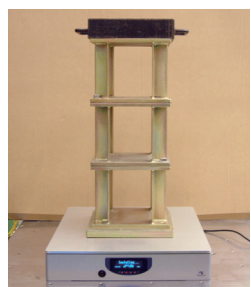
## 振動伝達特性

..... 無負荷状態、高重心状態でも優れた除振効果を発揮します。

### ■ 無負荷状態



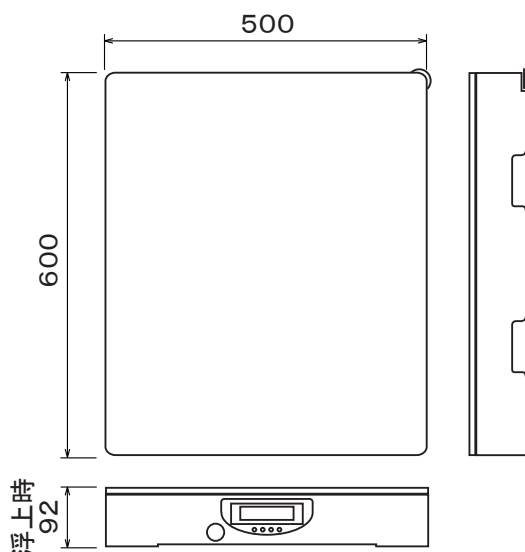
### ■ 高重心状態



## 仕様

型式	$\delta$ TA-56
制御方式	6自由度フィードバック制御
外形寸法 (W×D×H mm)	500×600×92
定盤寸法 (W×D mm)	500×600
製品質量 (kg)	31
搭載許容値 (kg)	100
供給電源	単相 AC100-240V (50/60Hz)

## 外形寸法図 (mm)



## 用途

- AFM(原子間力顕微鏡)、SPM(走査型プローブ顕微鏡)
- レーザー顕微鏡
- レーザー干渉計
- 微小硬度計
- その他 各種精密測定機器



**安全に関するご注意**

●ご使用前に「取り扱い説明書」をよくお読みへのうえ、正しくお使いください。

このカタログは2019年12月現在のものです。製品の改良にともない一部仕様を変更することがあります。



TOKKYOKIKI

Vibration Control Technology  
**特許機器株式会社**

東京営業課 〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-5-15 TEL (03) 6831-0011 (代)  
 関西営業課 〒660-0833 兵庫県尼崎市南初島町 10-133 TEL (06) 6487-3931 (代)  
 本社・工場 〒660-0833 兵庫県尼崎市南初島町 10-133 TEL (06) 6487-3939 (代)

精密振動系商品のご相談は、豊富な経験・実績で信頼できる特許機器へ <http://www.tokkyokiki.co.jp>